

## 地域医療部通信

## 産業保健研修会のご案内 (令和6年6月～令和6年7月)

下記の研修会を京都産業保健総合支援センターとの共催で開催します。

受講は無料ですので、皆様方のご参加をお待ちしております。

お申し込みは、下記(一覧表の下)をご参照もしくは075-212-2600へお問い合わせください。

なお、単位不足の方等が多数おられますので、すでに単位を充足されている方は、ご配慮いただきますようお願い申し上げます。

以下の対応をいたしますので、ご了承ください。

- 1) 感染症の流行状況によって、開催を中止する可能性がございます。
- 2) 必ずマスク持参の上、ご参加ください。
- 3) 他府県からの参加はご遠慮いただく場合があります。

※以下の研修会は、日医認定産業医研修会として申請中

日時・場所	テーマと概要	定員	講師
6月6日(木) 午後2時～ 午後4時 京都府医師会館 3階会議室 (JR二条駅東側) ※公共交通機関を ご利用ください	<b>「がん罹患者就労支援」</b> がん罹患者の3割は就労世代に発生しており、がん罹患者の就労支援は労働者にとっても企業にとっても大きな課題となっています。 患者さん、医療機関、企業それぞれに実施したアンケート調査から見えてきた、産業医等の役割と課題について、アンケート結果を紹介しながらお話しします。 生涯(専門)2単位	80名	びわこ リハビリテーション 専門職大学 教授 埴田 和史氏
6月13日(木) 午後2時～ 午後4時 京都府医師会館 3階会議室 (JR二条駅東側) ※公共交通機関を ご利用ください	<b>「作業環境の向上に求められる メンタルヘルスの基本」</b> 最近、職場での人間関係ストレスで適応障害となり休職となるケースが増えています。それは働く気分や意欲の向上しない職場の雰囲気にあります。ここには常にリスクマネジメント視点からの職場の対人関係があり、作業効率、生産性をも下げています。今回、こうした職場の状況を打破できるメンタルヘルスについて、産業医としてアドバイスできるポイントを学んでいただきます。 生涯(専門)2単位	80名	京都産業保健 総合支援センター 相談員 須賀 英道氏
6月20日(木) 午後2時～ 午後4時 京都府医師会館 3階会議室 (JR二条駅東側) ※公共交通機関を ご利用ください	<b>「安衛法令の視点からみる職場巡視のポイント」</b> 産業医の職場巡視に関する労働安全衛生法令の規定を確認した上で、職場巡視の効果的な進め方や着眼点などについて解説します。 また、実際の職場巡視における指摘事例を写真とともにご紹介しながら、最近の法令改正やガイドラインの見直し等についても説明します。 生涯(更新)2単位	80名	京都産業保健 総合支援センター 相談員 岡嶋 静氏

日時・場所	テーマと概要	定員	講師
6月26日(水) 午後2時～ 午後4時 舞鶴医師会館 2階会議室	<b>「産業医のための熱中症対策」</b> 年々猛暑、酷暑と呼ばれる日が増えており、熱中症による労災事故も発生しています。 産業医として、事業者や衛生管理者を指導するための情報について学び、衛生委員会で役立ててください。 <b>生涯(専門) 2単位</b>	20名	京都産業保健 総合支援センター 相談員 古海 勝彦氏
7月1日(月) 午後2時～ 午後4時 京都府医師会館 3階会議室 (JR二条駅東側) ※公共交通機関をご利用ください	<b>「若年性認知症の方の就労継続支援」(第1回)</b> (共催:京都府) ・認知症の症状・診断・治療 ・若年性認知症の基礎知識および現状 ・早期発見の重要性(鑑別すべき疾患や鬱などの他の病気との違い) ・本人や家族への対応(診断時の対応や家族へのケア、サービスへのつなぎ) ・若年性認知症への支援のあり方 <b>生涯(専門) 2単位</b>	80名	京都府医師会 認知症対策担当理事 西村 幸秀氏 京都府立医科大学大学院 精神機能病態学 助教 大矢 希氏
7月3日(水) 午後2時～ 午後4時 京都府医師会館 3階会議室 (JR二条駅東側) ※公共交通機関をご利用ください	<b>「メンタル不調者のリハビリと復職支援」</b> 産業医による指導は、業務負荷やストレスを抑制する方向に考えることが多くなりがちです。しかし、不調者が社会復帰や治癒に向かって歩むためには、苦痛を承知の上で行動するリハビリの重要性も見落としてはなりません。本講ではメンタルヘルス不調からの復職の随所で必要なリハビリの考え方について、事例を提示しつつお話しします。 <b>生涯(専門) 2単位</b>	80名	京都産業保健 総合支援センター 相談員 山田 達治氏
7月18日(木) 午後2時～ 午後4時 京都府医師会館 3階会議室 (JR二条駅東側) ※公共交通機関をご利用ください	<b>「森田療法の考え方を産業メンタルヘルスに活かす」</b> 日本生まれの精神療法である森田療法では、不安をあるがままに受け止めながら、本来持っている欲望を建設的に発揮していくことを目指します。メンタルヘルス不調を訴える社員や復職前後の社員に対しては、日常面談の中で森田療法の知恵を活かすことができます。森田療法の考え方を紹介し、産業場面での活かし方について解説します。 <b>生涯(専門) 2単位</b>	80名	京都産業保健 総合支援センター 相談員 山下 恵子氏
7月25日(木) 午後2時～ 午後4時 京都府医師会館 3階会議室 (JR二条駅東側) ※公共交通機関をご利用ください	<b>「産業医の勧告権について考える」</b> 労働安全衛生法第13条第3項では「産業医は労働者の健康を確保するため必要があると認めるときは、事業者に対し、労働者の健康管理等について必要な勧告をすることができる」と規定し、同条第4項では「事業者は、前項の勧告を受けたときは、これを尊重しなければならない」とされています。この産業医の勧告権について考察していきます。 <b>生涯(実地) 2単位</b>	50名	京都産業保健 総合支援センター 相談員 森口 次郎氏

■お申し込み方法■

「京都産業保健総合支援センター」研修ページ (<https://www.kyotos.johas.go.jp/training-new>) または、右記二次元バーコードからお申し込みください。  
定員に達している場合はお申し込みできませんので、ホームページでご確認ください。



■受付開始日■

研修受付開始日は同センター (TEL: 075-212-2600) にご確認ください。  
なお、同センターのHP およびメールマガジン (月2回発行。登録(無料)が必要です。) でもお知らせしています。

■お問い合わせ先■

独立行政法人労働者健康安全機構 京都産業保健総合支援センター  
電話. 075-212-2600 FAX. 075-212-2700  
〒604-8186 京都市中京区車屋町通御池下ル梅屋町361-1 アーバネックス御池ビル東館5階